

今月の主な内容

- 平成21年度主な新規事業と重要施策……………1
- 「東京都障害者優良企業登録事業」スタート……………2
- 平成20年度「モデル企業」が決定!……………2
- <取材レポート>城東職業能力開発センター台東分校 卒業制作展が開催されました……………3
- 2009年春季賃上げ要求・妥結状況(3月26日現在)……………4
- セミナー・職業訓練・講習等募集情報
(労働相談情報センター、職業能力開発センター、東京しごとセンター)……………5~6

TOPICS

平成21年度主な新規事業と重要施策

～厳しい雇用情勢を踏まえ、幅広い雇用施策を展開します～

日本経済が危機に直面する中、都政がなすべき役割を確実に果たすことによって、都民に「安心」をもたらす、「希望」を指し示すため、平成21年度予算で危機克服に向けた事業費が計上されています。

その中、「雇用就業対策」に約206億円(前年度比45%増)をあて、急激に悪化している雇用環境に対処すべく、昨年度の二度の補正予算による対策と合わせ、さらにきめ細かな雇用就業支援を実施します。

<主な新規事業・重要施策>

緊急雇用創出事業を実施します

急速に悪化している雇用情勢を踏まえ、都と区市町村が、公的雇用を創出します。

- ・「緊急雇用創出区市町村補助金」
区市町村が実施する新規雇用を伴う新規事業の経費を都が補助し、緊急かつ臨時的な雇用機会を創出します。
- ・「ふるさと雇用再生特別基金事業」
地域の実情を踏まえ、創意工夫して、地域求職者等の継続的な雇用機会を創出します。
- ・「緊急雇用創出事業」
離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、一時的な雇用機会を創出します。

障害者・女性・高齢者等の就職を支援します

景気の急激な悪化から、採用を控える企業が相次ぎ、都内の有効求人倍率は急速に低下しています。このため、障害者、女性、高齢者等の就職を促進するために、以下の2つのアプローチで就職支援を行います。

- ①東京障害者職業能力開発校、都立職業能力開発センター・校で職業訓練を受講した障害者等を、期間の定めのない雇用契約で雇い入れた事業主等に雇い入れ奨励金(一人当たり50万円)を支給します。
- ②東京しごとセンターの就業支援事業を利用し、一定期間就職活動を行っている方を正社員として雇い入れた企業等に対し奨励金(一人当たり30万円※)を支給します。
※障害者・女性・高齢者の場合は一人当たり50万円

30歳代の正社員就職を支援します

パート・アルバイト・派遣社員などの、非正規雇用での職歴が長く、早期に正社員としての就職を希望する30歳代の求職者に対して、カウンセリングやセミナー、専門スタッフのアドバイス等でサポートし、就職と職場定着を支援します。

新規学卒者等の就職を支援します

未内定の新規学卒者等に対して、合同就職面接会を開催することにより、正規雇用による安定した職業生活を希望する若者を応援します。

チャレンジ雇用を拡大します

20年度から福祉保健局と連携して、都庁で知的障害者等の短期雇用を実施しておりましたが、雇用期間の延長、ジョブコーチ支援の充実を通じて、さらに障害者雇用・就労を推進していきます。

非正規労働者向けの訓練を拡大します

これまで34歳以下のフリーター等向けの訓練を集中的に行ってきましたが、30代後半の非正規労働者の早期安定雇用を実現する対策が求められていることから、対象者を拡大して訓練を実施し、正規雇用化へ向けた支援を行います。

障害者雇用と能力活用に積極的な企業を応援します！ ～「東京都障害者雇用優良企業登録事業」スタート～

東京都は、「10年後の東京」で掲げた障害者雇用3万人増の目標を実現するために、関係機関との連携・企業への普及啓発に取り組んでいます。このたび、障害者を率先して雇用し、その能力活用に積極的な企業を登録し、その取り組みを広くHP等で周知する「東京都障害者雇用優良企業登録事業」を開始しました。都が広く周知することで、障害者雇用の理解促進を図ります。中小企業の事業主のみなさん、この登録制度を利用して貴社の障害者雇用の取り組みをPRしませんか？

登録企業のメリット

- ①シンボルマーク、名称を名刺や会社案内等に使用し、PRをすることができます。貴社のイメージアップにもつながります。
- ②登録企業の企業名、障害者雇用の取り組み内容を都のHPで公表し、広く周知します。
- ③東京都中小企業融資制度の産業力強化融資（チャレンジ）の申し込みができます。
※融資の可否は保証協会の審査によります。



東京都
障害者雇用
優良企業

登録対象企業

都内に本社または事業所を設置しており、労働者数が300人未満、障害者雇用率が2.1%以上である企業等（特例子会社を除く）。

登録申請方法

申請書に、会社概要と国へ報告した障害者雇用状況報告書の写しを添えて、窓口へご提出ください。

申請書・要綱等詳細はHP

(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>)
をご覧ください。

【申請窓口・問い合わせ先】

東京都産業労働局雇用就業部就業推進課障害者雇用促進係
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 ☎03-5320-4663

非正規労働者雇用環境整備支援事業 平成20年度「モデル企業」が決定！ ～パート社員の雇用環境整備で優れた取り組みの企業を紹介します～

東京都では、人事制度や賃金制度の改善など、パート社員等の雇用環境整備に積極的に取り組む企業を支援する「非正規労働者雇用環境整備支援事業」を実施しています。このうち、パート社員等が働きやすい雇用環境の整備をすでに実施しており、優れた取り組みを行っている企業を「モデル企業」として指定し、その取り組みをHPや広報紙で広く紹介し、非正規労働者の雇用環境整備について普及啓発を行っています。

このたび、20年度のモデル企業が決定したので、右記のとおりご紹介いたします。

この他、東京都では、これから雇用環境の整備をしたいと考えている企業を「トライ企業」とし、社会保険労務士、中小企業診断士等の専門家を無料で派遣し、働きやすい職場づくりに向けた具体的な助言・提案を行う支援策にも取り組んでいます。（「トライ企業」・「モデル企業」の平成21年度募集は、本紙5月号でお知らせする予定です。）

詳細は、<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>
または問い合わせ先まで。

【問い合わせ先】 産業労働局雇用就業部労働環境課
☎03-5320-4649

【株式会社 経営支援】 HP: <http://www.keiei-shien.co.jp/>

- ◆業種 サービス業（経営コンサルティング、採用支援事業等）
- ◆所在地 町田市
- ◆従業員数 25名（うちパート等23名）
- ◆主な取り組み
 - パート・アルバイト・契約社員就業規則の整備
 - 正社員等への転換制度の導入
 - パート等の人事考課制度の実施
 - 多様なシフト勤務制度

代表取締役 茶谷武志氏（写真左）に小田雇用就業部長からモデル企業指定通知書が授与されました。



非正規労働者向け職業訓練7月生募集

派遣やフリーターで長期間働いてきた方を主な対象に、常用雇用への就職を目指す「非正規労働者向け職業訓練（3か月）」を実施します。おおむね34歳（注）以下の方を対象とした民間委託訓練（昼間・夜間）と35歳以上44歳以下の方を対象とした民間委託訓練（夜間）に、プロのアドバイザーのカウンセリングを組み合わせる内容です。

（注）「おおむね34歳」とは後5歳までの幅を見込んでおり、39歳以下の方を対象としています。

◆費用 無料（教科書代等は自己負担） ◆おおむね34歳以下対象コース

◆申し込み 5月25日（月）までに住所地を管轄するハローワークに願書を持参

※その他、育児離職者向けeラーニング委託訓練（都内在住の未就学児童を養育している求職者で、自宅にパソコンなどの通信機器等を備え、通信費の負担ができる方）7月生も募集しています。

	コース名	定員	実施場所	訓練期間	訓練時間
①	即戦力・オフィスワーク総合科（昼間）	30名	新宿	7/1～9/30	10:00～16:30
②	ネットワークエンジニア科（夜間）	30名	恵比寿	7/1～9/30	18:10～22:00
③	医療事務・介護事務科（夜間）	30名	新宿	7/1～9/30	18:00～21:30

◆35歳以上44歳以下対象コース

	コース名	定員	実施場所	訓練期間	訓練時間
①	IT事務スタッフ養成科（夜間）	25名	新宿	7/1～9/30	17:30～20:50
②	中小企業事務職科（夜間）	26名	北千住	7/1～9/30	18:00～22:00
③	WEBクリエイター科（夜間）	30名	東中野	7/1～9/30	18:00～21:20
④	パソコン医療事務・介護事務科（夜間）	20名	新宿	7/1～9/30	17:30～21:30

詳細は、<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/> または問い合わせ先まで。

【問い合わせ先】 産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03-5320-4714

東京都労働相談情報センター 街頭労働相談開催のお知らせ ～「働く」ことについての悩み、街なかで気軽に相談できます～

日頃から労働問題全般についての相談をお受けしている東京都労働相談情報センター。このたび、雇用不安を少しでも解消するため、街頭で労働相談を行います。労働相談に加え、就職活動相談や労働セミナー、Web労働法クイズお試しコーナーなど様々なコーナーを設け、「働く」ことについての悩み、疑問におこたえします。今回は、平日にお越しになれない方々のため、土曜日にも実施。内容もパワーアップし、リニューアルした街頭労働相談、多くの方のご来場をお待ちしています。

詳細は、本紙5月25日号や労働相談情報センターHP (<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/soudan-c/center/>) でご紹介する予定です。

【問い合わせ先】 東京都労働相談情報センター
☎03-5211-2200

◆日時 5月29日(金) 12時～19時
30日(土) 10時～16時

◆場所 新宿駅西口広場イベントコーナー

◆内容

- ・総合相談コーナー
(労働相談、就職活動相談、職業能力開発相談等)
- ・資料コーナー
- ・労働セミナー
- ・労働関係自己診断チェックコーナー
- ・Web労働法クイズお試しコーナー など

※ご来場の方には「はたらくだ」グッズを
進呈します。(数に限りがあります。)

はたらくだ



<取材レポート>

～ココでおわってココからはじまる 個々のカラー ココカラ展～ 都立城東職業能力開発センター台東分校 卒業制作展が開催されました

都立城東職業能力開発センター台東分校では、公立の職業訓練施設としては唯一の製くつ科の訓練を行っており、1年間の訓練で、紳士靴と婦人靴の紙型、製甲、底付といった靴作りに必要な技術をトータルに学ぶことができます。3月19日(木)、20日(金)の2日間、1年間の訓練の成果を披露する卒業制作展が開催され、製くつ科第37期の訓練生が苦心の末作り上げた作品を披露しました。卒業制作が一般公開される場は珍しく、訓練生の家族や卒業生、また靴製造業の関係者など、両日で計250人の来場者があり、盛況のうちに幕を閉じました。

会場となったのは、普段訓練生が実習を行っている実習室。各自が通常使用している机に、思い思いのディスプレイで作品が飾り付けられ、効果的に見えるよう照明も工夫されていました。凝ったデザインの靴や鮮やかな色使いの靴、ブーツや子供靴まで76足が並び、来場者は1足1足手に取りながら鑑賞していました。また、実際の制作で苦労した点等を訓練生本人が来場者と談笑している姿も見られました。

会場内には、靴の製造メーカーに就職しているOBの作品も合わせて展示され、訓練生たちは、先輩たちの優れた作品を目の当たりにし、刺激を受けていました。この卒業制作展を最後に卒業する訓練生20名も、1年の訓練で身につけた知識と技能で、製靴業界で大いに活躍してくれることと思います。



来場者も熱心に見入っていました。各訓練生がディスプレイも工夫。

【問い合わせ先】 城東職業能力開発センター台東分校 ☎03-3843-5911

<東京労働局からのお知らせ>

東京・仕事と生活の調和推進プログラムが採択

昨年12月15日、第3回東京・仕事と生活の調和推進会議(座長:神野直彦東京大学大学院経済学研究科・経済学部教授)が開催され、「東京・仕事と生活の調和推進プログラム ワーク・ライフ・バランス社会の実現に向けて」が採択されました。

プログラムは、A趣旨、B仕事と生活の調和に関する意識調査結果について、C仕事と生活の調和推進の取組、D好事例(7社)、E仕事と生活の調和の実現に向けた主な支援・援助等(東京労働局及び都内自治体で実施)で構成されており、うちCでは、以下の4つのスローガンが掲げられています。

<総合スローガン>

「働き方を見直そう!」

—仕事も生活も大切に、充実した人生を!—

<年次有給休暇の取得促進スローガン>

「しっかり働き、ゆっくり休む!」

—有給休暇を長短、柔軟に取得しよう—

<所定外労働の削減スローガン>

「定時退社デーを作ろう!」

—定時退社で、自分の時間も大切に!—

<次世代育成支援スローガン>

「お父さんも育児休業!」

—子育てでパパを職場も支援!—

東京労働局のHP (<http://www.roudoukyoku.go.jp/>) の「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」のコーナー(トップページのバナーをクリック)で、プログラム全文をご覧いただけます。

【問い合わせ先】 東京労働局労働基準部労働時間課
☎03-3512-1613

第1回 働く人の心の健康づくり講座のお知らせ

中小企業を取り巻く経済状況が厳しい局面を迎えている中、都内中小企業の使用者及び労働者の皆様が、健康でいきいきと働くことができるよう、講義と実践を通して心の健康づくりを目指します。

<職場のリーダー向け>

日時:5月14日(木) 13時～17時

内容:①管理監督者による職場環境等の改善

②職場復帰における支援等

③心のリラックス体操(フェイスストレッチング)

<一般社員向け>

日時:5月18日(月) 13時～17時

内容:①ストレスに早く気づくためのポイントと対処(セルフケア)

②「うつ」に対する理解・防止・対応

③心のリラックス体操(フィジカルストレッチング)

◆会場 東京都産業労働局秋葉原庁舎3階第1会議室
(千代田区神田佐久間町1-9)

◆受講料 無料

◆定員 各35名

【申し込み・問い合わせ先】

(財)東京都中小企業振興公社 企業人材支援課 ☎03-3251-9361
<http://www.tokyo-kosha.or.jp/>

＜ 2009年 春季賃上げ要求・妥結状況（3月26日現在） ＞

都内民間労組の平均要求額は対前年比 624円増の 8,539円。既妥結組合の平均妥結額は 5,414円、対前年比 458円の減

産業労働局では、毎年都内 1,000 の労働組合を対象に、「春季賃上げ要求・妥結状況調査」を実施しており、1 回目の調査結果がまとまりました。

集計可能な 363 組合の平均要求額は 8,539 円で、平均賃金（314,515 円・38.1 歳）の 2.71% に相当します。同一労組の前年要求額との比較では、金額で 624 円、率で 7.88% 上回っています。また、昨年の同時期（第 1 回調査結果：7,785 円、2.43%）と比較すると、金額で 754 円の増であり、大幅な伸びとなっています。

すでに妥結した 105 組合のうち集計可能な 84 組合の平均妥結額は 5,414 円、賃上げ率は 1.68% であり、現段階では、額、率ともに前年同時期（6,144 円、1.91%）を下回っています。また、同一労組の前年妥結額との比較でも、金額で 458 円、率で 7.8% と大幅に下落しており、景気状況の急速な悪化を色濃く反映しています。

◆付帯調査「雇用調整と内定取消しに関する調査」

今回、本調査に付随して「雇用調整と内定取消しに関する調査」を行いました（回答数 248 組合）。

2008 年 10 月から 2009 年 3 月末までの各企業における雇用調整の有無について聞いたところ、「ない」（128 件、51.6%）と回答した労組が最も多く、次いで「残業抑制・削減」（92 件、37.1%）、「人員削減・解雇」（53 件、21.4%）でした。人員削減や解雇の対象となった労働者は「派遣労働者」が多く、その方法は「契約期間満了による雇止め」（69 件、84.1%）が最も多くなっています。

また、2009 年 4 月入社の新規採用者について、採用予定の有無を聞いたところ、「採用予定があった」は 199 件で 8 割を占め、そのうち「計画どおりに採用する」は 198 件、「採用を抑制・中止した（内定取消しを含む）」は 1 件でした。

調査結果詳細は、TOKYO はたらくネット
(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>) をご覧ください。

【問い合わせ先】 産業労働局雇用就業部労働環境課
☎03-5320-4647

2009年 春季賃上げ要求・妥結状況（加重平均）

2009年3月26日 現在

区分 産 業	要 求						妥 結							
	平均 年齢	平均賃金	全 規 模 件数	平均額	対 前年比	前年額	賃上げ 率	平均 年齢	平均賃金	全 規 模 件数	平均額	対 前年比	前年額	賃上げ 率
漁業	37.2	344,165	1	10,700	69.84	6,300	3.11	37.2	344,165	1	5,700	0.00	5,700	1.66
鉱業、採石業、砂利採取業	34.9	316,978	1	8,696	15.35	7,539	2.74	34.9	316,978	1	6,696	-11.18	7,539	2.11
建設業	37.9	348,872	12	8,889	1.80	8,732	2.55	34.7	329,208	2	7,270	0.59	7,227	2.21
製造業	37.0	307,806	190	8,387	15.29	7,275	2.72	39.5	324,206	43	5,513	-2.87	5,676	1.70
食料品、たばこ	37.5	306,173	21	8,322	21.58	6,845	2.72	40.0	320,288	9	5,633	6.26	5,301	1.76
繊維、衣服	39.4	315,779	9	9,161	24.64	7,350	2.90	39.5	318,424	7	5,575	-8.61	6,100	1.75
木材、家具装備品	42.6	320,452	1	10,620	21.59	8,734	3.31							
パルプ、紙、紙製品	39.7	312,992	6	6,618	8.10	6,122	2.11	40.8	319,592	2	4,921	-9.34	5,428	1.54
印刷・関連連	33.3	245,414	21	8,527	4.09	8,192	3.47	31.0	211,366	1	4,000	-33.33	6,000	1.89
化学工業	38.5	343,902	19	8,663	-6.00	7,301	2.00	36.7	340,389	3	7,822	8.65	7,199	2.30
石油・石炭製品	34.5	262,652	2	7,200	-0.07	7,205	2.74							
プラスチック製品														
ゴム製品	39.9	303,302	5	5,577	-0.05	5,580	1.84							
なめし革・毛皮														
窯業・土石製品	39.7	319,836	5	6,807	-4.46	7,125	2.13	40.0	349,250	1	5,500	0.00	5,500	1.57
鉄鋼	39.6	269,896	6	5,498	-28.36	7,675	2.04	39.7	297,481	1	4,925	-21.02	6,236	1.66
非鉄金属	39.3	301,318	4	6,048	-3.05	6,238	2.01	39.4	302,866	3	5,947	-0.50	5,977	1.96
金属製品	36.2	298,066	10	5,547	-18.33	6,792	1.86	35.8	254,700	3	2,987	-23.17	3,888	1.17
機械器具製造業	39.0	324,196	46	7,588	-8.81	8,321	2.34	39.9	341,877	11	5,208	-6.70	5,582	1.52
電子部品・デバイス・電子回路製造業	38.7	335,678	13	10,643	9.59	9,712	3.17	39.0	307,825	2	4,375	-15.23	5,161	1.42
電気機械器具	36.2	305,683	6	9,891	22.40	8,081	3.24							
情報通信機械器具製造業	36.0	323,708	7	9,656	43.90	6,710	2.98							
輸送用機械器具	35.5	291,931	9	8,144	24.74	6,529	2.79							
その他製造														
電気・ガス・熱供給・水道業														
情報通信業	38.2	366,330	52	9,995	4.84	9,534	2.73	37.7	314,942	13	4,269	-20.49	5,369	1.36
通信・放送	35.0	302,541	2	8,750	-12.05	9,949	2.89							
情報サービス	36.3	306,047	8	7,242	24.58	5,813	2.37	37.1	288,192	3	3,541	-28.41	4,946	1.23
情報制作（出版等）	39.8	411,598	42	12,024	-1.66	12,227	2.92	39.6	402,571	10	6,654	-1.47	6,753	1.65
運輸業、郵便業	41.1	324,677	30	8,610	4.01	8,278	2.65	39.7	341,678	8	6,055	-0.48	6,084	1.77
私鉄・バス	42.1	336,323	10	9,311	-1.36	9,439	2.77	40.0	349,649	2	6,695	0.04	6,692	1.91
道路貨物運送	39.3	305,448	14	7,421	18.93	6,240	2.43	39.1	324,036	6	4,638	-2.11	4,738	1.43
その他運輸	37.0	289,392	6	7,144	-0.82	7,203	2.47							
卸売・小売業	37.5	300,848	41	7,199	-5.46	7,615	2.39	38.5	309,683	13	4,888	-14.37	5,708	1.58
金融・保険業	39.6	347,564	3	6,569	-11.59	7,430	1.89	35.0	262,059	2	4,002	-44.82	7,252	1.53
不動産業、物品賃貸業	31.4	271,799	1	5,700	-5.00	6,000	2.10							
学術研究、専門・技術サービス業	34.6	278,501	3	4,531	116.48	2,093	1.63							
宿泊業、飲食サービス業	37.0	286,764	5	6,664	5.53	6,315	2.32	39.1	321,400	1	7,100	0.00	7,100	2.21
生活関連サービス業、娯楽業	39.3	301,668	2	3,511	-3.68	3,645	1.16							
医療、福祉	37.0	292,362	8	30,032	14.06	26,331	10.27							
教育、学習支援	41.0	297,173	6	7,164	4.17	6,877	2.41							
複合サービス事業	45.7	344,243	1	5,633	-0.30	5,650	1.64							
サービス業（その他）	39.4	316,293	7	10,662	19.93	8,890	3.37							
総 平 均	38.1	314,515	363	8,539	7.88	7,915	2.71	38.9	321,853	84	5,414	-7.80	5,872	1.68

(注) (1) 金額は原則として組合員平均である。

(2) 平均賃金は基準内賃金である（毎月決まって支給されているもので通勤費を除いたもの）。

(3) 単純平均は一組合当たりの平均で、加重平均とは組合員一人当たりの平均である。

労働相談情報センターのセミナー

申込み先・問い合わせ先：労働相談情報センター飯田橋 ☎03-5211-2200

日時	セミナー名	講師	場所	定員	
5月26日(火)・29日(金) (26日)18時15分～20時30分 (29日)18時30分～20時30分	職場トラブル対処法 ～労働相談事例・判例から学ぶ～	法政大学法学部講師 山本 圭子氏ほか	八王子労政会館	100名	
6月2日(火)・3日(水)	14時30分～16時30分	人事担当者のための パートタイマー雇用の実務講座 ～労働条件・保険・税金～	弁護士 中井 智子氏ほか	南部労政会館	60名

☆セミナーの募集は、全て申込み先着順です。定員に達した場合は、申込み受付を終了いたしますので、あらかじめご了承ください。
☆ TOKYOはたらくネット (<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>) から申込みができます。

都立職業能力開発センター 6月入校生募集
「単位制パソコン科」

■パソコンによるアプリケーションソフト中心の訓練で、個別に課題(単位)ごとの習得が可能な単位制訓練(3か月夜間)

◆対象

パート・アルバイトをされている方等で訓練終了後に常用雇用への就職を希望しているおおむね30歳以下の方

◆実施校と定員

城南職業能力開発センター大田校 15名、城東職業能力開発センター 10名、多摩職業能力開発センター 15名

◆選考日

5月15日(金)

◆費用

授業料は無料。ただし教科書代は自己負担

◆申込

5月8日(金)までに住所地を管轄するハローワークまたは各職業能力開発センターへ

科目・日程・実施校の詳細は、

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/> または問い合わせ先まで。

【問い合わせ先】

産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03-5320-4716

都立職業能力開発センター 7月入校生募集

◆科目

<6か月>昼間：[一般]CAD製図、介護サービスなど8科目 [高齢者]ビル管理、電気設備管理 <3か月>昼間：[ハローワークの受講指示を受けた35歳以上の方]パソコン実践 [高齢者]施設警備 [ハローワークの受講指示を受けたおおむね50歳以上の方]パソコン実践 夜間：[高齢者]ビル設備管理
<2か月>昼間：[高齢者]ビジネスリフレッシュ、経理実務

◆選考日

6月5日(金)

◆費用

授業料は無料。ただし全ての科目について、教科書代・作業服代は自己負担

◆申込

5月1日(金)～22日(金)までに住所地を管轄するハローワークまたは各職業能力開発センターへ

科目・日程・実施校の詳細は、

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/> または問い合わせ先まで。

【問い合わせ先】

産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03-5320-4716

正社員に
チャレンジ!

就職チャレンジ支援
「委託訓練」7月生募集

正社員への就職にチャレンジする意欲を持つ方に対して職業訓練を行い、より安定した就業に向けてサポートします。受講中は生活費の心配なく訓練に専念できるよう受講奨励金(月額約15万円)を支給、授業料・教科書代も無料です(ご利用にあたっては、所得等一定の要件があります)。

まずは区市町村の「生活安定応援窓口」からスタート。就職に役立つ知識や技能を身につけて、正社員にチャレンジしましょう!

7月生

◆訓練期間 7月～9月(3か月間)

◆科目 IT・一般事務・医療事務系等10コース程度

◆募集期間 5月1日(金)～25日(月)

◆申込 区市町村の「生活安定応援窓口」で要件確認後、就職チャレンジ支援相談室でカウンセリングと訓練申込を行います。

<就職チャレンジ支援相談室>

所名	電話番号	所在地
飯田橋相談室	03-3239-2810	千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター内
大崎相談室	03-5487-8225	品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー2F
日暮里相談室	03-5811-4301	荒川区東日暮里5-41-2 NNビル4F
国分寺相談室	042-326-8666	国分寺市南町3-22-10 労働相談情報センター国分寺事務所2F

科目・日程・実施施設等の詳細は、

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/challenge/> をご覧ください。

【問い合わせ先】

産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03-5320-4726

都立職業能力開発センター
キャリアアップ講習

在職者向け

■職業能力開発センターのキャリアアップ講習

5月受付分

夜間や休日に実施する仕事に役立つ短期講習

◆講習

CAD製図(建築)初級、技能検定家具製作受検対策、WindowsによるPOP広告デザイン(Illustratorの基礎)、法人税の実務、Excel(初級)、C言語の基礎、二部式きもの仕立て方、介護支援専門員実務研修受講受験対策、製くつ等 全42コース

◆対象

現在働いている方で都内在住または在勤の方

◆費用

授業料1,600円～6,500円 ほかに教科書を各自購入

◆申込

往復はがきは5月8日(金)(消印有効)までに、FAXは5月10日(日)までに必要事項を書き直接実施校へ

インターネットは5月10日(日)までに下記HPから申込

講習内容・日程・実施校等の詳細は

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/> または問い合わせ先まで

(「キャリアアップ講習FAX情報サービス」は、平成20年11月末日をもって廃止いたしました)

【問い合わせ先】

産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03-5320-4719

【求職者向け】東京しごとセンターのセミナー・講習



*セミナー参加にあたり、東京しごとセンター・東京しごとセンター多摩に未登録の方は、当日東京しごとセンターの利用者登録をしていただきます。
☆東京しごとセンター HP から一部のセミナーの申し込みが可能です。http://www.tokyoshigoto.jp/
☆会場は東京しごとセンター：千代田区飯田橋3-10-3（一部を除く）

★申込み・問い合わせ先：ヤングコーナー ☎03-5211-2851

Table with columns: 対象者, セミナー名, 内容, 日時, 定員. Rows include 'ワークスタート!', '就職力ステップアップ講座', and 'チャレンジ! インターンシップ'.

★申込み・問い合わせ先：総合相談係 ☎03-5211-1571

Table with columns: 対象者, セミナー名, 内容, 日時, 定員. Rows include '女性再就職サポートプログラム', '半日でわかる再就職をかなえるための心構えと準備', and '求職活動支援セミナー'.

★郵送にて申し込み講習

Table with columns: 対象者, 講習名, 内容, 日時, 定員, 応募方法・問い合わせ先. Includes '高年齢者のための就職支援講習'.

【求職者向け】東京しごとセンター多摩のセミナー

☆会場は東京しごとセンター多摩：国分寺市南町3-22-10東京都労働相談情報センター国分寺事務所内（一部を除く）

★申込み・問い合わせ先：東京しごとセンター多摩 ☎042-329-4524 http://www.tokyoshigoto.jp/tama/

Table with columns: 対象者, セミナー名, 内容, 日時, 定員. Rows include '多摩版就コム!', '就活セミナー', '1日で学べる再就職活動のテクニック'.

心身障害者職能開発センターの講習

★問い合わせ先：心身障害者職能開発センター ☎03-3202-7278 http://www.shigotozaidan.jp/shkn/

Table with columns: 講座名, 内容, 日時, 定員. Includes '平成21年度東京ジョブコーチ人材養成研修'.